

## 『新しい場所に行って新しい自分に出会う』 <世界のことばと遊びの広場> 感想より

—世界に通じる力を育てる—第 97 号

メルマガご愛読の皆様、こんにちは。

NPO 法人多言語広場(ピアザ)CELULAS の尾本です。(以下セルラスと表記します)

今日はクリスマスイブですが、今年は 24 日、25 日が平日ということで、

家で過ごされる方が多いという話を聞きました。

皆さんはどのように過ごされる予定でしょうか？

12 月 7 日に『世界のことばと遊びの広場 in 関東 (以下「セカヒロ」と表記します)』が行われました。 私たちが普段の活動を通して感じている、「人と出会うことの楽しさ」を、 より多くの皆様にも知っていただくということで開催した今回のセカヒロ。

今日は、その会を率先して作った多数のプロジェクトスタッフ(※1)の中から、 2 名の方の感想を皆さんへの素敵なメッセージとしてお届けさせていただきます。

年末に向けて、せわしい時期だと思いますが、 1 日のホッとする時間に読んでいただけたら嬉しいです。

※1) プロジェクトスタッフ：セルラスの各イベントと一緒に創っていくメンバー。 イベントごとに立候補した人が担うことができる。略して PS。

-----  
今回の『セカヒロ関東』には 16 カ国 1 地域の国の方々が参加してくれました。

彼らは現在日本に住んでいて、私たちがセルラスの活動の中で知り合った方たちばかりです。

そして今回は彼らも私たちと一緒に会を創っていくメンバーとなってくれました。

参加された一般の方々からは、

「平和の祭典のように和やかで楽しく、素晴らしかった。」

「いろいろな国の文化に触れられて、貴重な体験ができました。」 との感想をいただきました。

また、各国のブースをピアザ(※2)ごとに担当したことで、一般で参加された方だけでなく、 私たちメンバーにとっても、「世界がもっと身近になる体験」ができた会となりました。

※2) ピアザ：週に 1 回、各地域でメンバーが集まり、多言語活動を行うグループ。

### 『いろんなチャンスが満載のセルラス！』

「セカヒロ」プロジェクトスタッフ・総合進行班

溝の口金曜ピアザ：山本さん (長男：小学生・長女：4 歳)

今回、セカヒロにプロジェクトスタッフとして参加して驚いたのは、 各 PS の多様な能力の高さでした。 発想力、制作力、行動力、注意力、人脈、経験値など、それぞれが異なる分野で力を発揮される姿は圧巻でした。

セルラスにとってメンバーは『人財』であり、「セカヒロ」は、その人財を活用したよい機会だったし、個人にとっても経験値を上げる良いチャンスだったと思います。

私は普段、個人で進めていくことの多い仕事をしているので、今回仲間と様々な意見を出し合いながら、1つのものを創っていくという経験を通して、『人と一緒に』ということに改めて楽しいと思いました。

また、私にとって、セルラスで行っている様々な活動は、「自分が留学生だった時に、その国にこんな活動があったら参加したかったなあ。そうすれば、貴重な体験もできて、友達も増えただろうに」と思うようなものばかりです。

そんな想いもあって、今回は一念発起して、セルラスの活動で知り合ったインドネシアの留学生を誘ってみました。すると彼は「セルラスアミーゴス(※3)」として「創る側」に参加してくれて、閉会后「誘ってくれて、ありがとうございました」と言ってくれました。

セルラスとの出会いが、彼が日本で過ごす限られた時間の中での楽しい経験になったかな？と思うと、本当に嬉しいです。

私は「新しい場所に行けば、新しい自分になれる」という言葉が好きなのですが、セルラスは、まさに新しい人や場所との出会いが詰め込まれた環境だと思います。今後は、今まで以上にセルラスを利用して、新しい自分と新しい世界に出会いたいと思いました。

※3) セルラスアミーゴス：セカヒロに「創る側」として参加してくれた海外の方々の総称。

現留学生のみならず、以前から関りのあった、在日の元留学生などもたくさんいたため、当日は創作名称を設定した。

## 『創り手になったことで気付いたこと』

「セカヒロ」プロジェクトスタッフ・受付班  
溝の口水曜ピアザ Fさん（長男：小学生・次男：幼稚園生）

今回初めてPSとなり、創り手側として参加してみて、イベントの裏側や「こうしてプロジェクトが進んでいくのか…」と知ることができたことは、とてもいい経験になりました。

一人の力は小さなものかもしれないけれど、たくさんの個々の能力が集まり、発揮されるとどこまでも大きなパワーとなり、成長していくのを実感しました。

準備の過程で「大変だなあ」と感じる時もありましたが、当日は会場の至るところで人々の笑顔が見られ、さらに自分自身も楽しめました。イベントが無事に成功したことが、嬉しく、とても感動しました。貴重な体験ができたと思っています。

また今回、自分のピアザはベトナムを担当しました。

準備のためにピアザに来てくれたベトナムの留学生と直接話し、そして彼女たちと協力してベトナムブースを作ったことは、親子で今まで馴染みのなかった国のことを知り、更に多文化、多言語への興味を広げ、世界を近くしてくれた気がしています。

当日はベトナムのことをブースに遊びに来てくれた方々に楽しく紹介できました。 皆さん興味深く見たり、聞いたり、遊んだりと楽しんでくれたと思います。 そして、ベトナムの留学生たちの文化やことばに皆が興味を持つことで、彼女たち自身も喜び、とても楽しんでくれていたのが、印象的でした。

いかがでしたでしょうか？ 1つのイベントを行うにも様々な役割の人たちの力が合わさってできていて、「参加する」と「創り手として参加する」では、ほんの1歩の違いだけなのですが、見えてくる風景、そして楽しさが変わってくるのを感じます。

「セルラス」という1つの団体の中であっても、いろいろな立場を経験でき、それによって得るものが増えていくのは、NPOという市民参加型の活動ならではのと思っています。

## <セルラスインフォメーション>

### ◆メルマガ感想キャンペーン

セルラスメルマガがまもなく記念すべき100号になろうとしています。そこで今回、過去のメルマガを読んだ感想を広報のアドレスに送って下さった方には、『セルラステ製多言語スタンプ』をお送りさせていただきます。

スタンプはいくつかありますが、感想文1つにつき、1個のスタンプを送らせていただきます。

送っていただいた感想文はメルマガ100号に掲載させていただく可能性がありますので、ご了承ください。お名前等は個人情報の保護の関係で、基本伏せさせていただきますが、掲載してもいいという方は、メール本文にお名前もご記入ください。（イニシャルなども可）

たくさんのご感想をお待ちしております。

過去のメルマガをご覧になりたい方はコチラ

↓

[http://celulas.or.jp/?page\\_id=377](http://celulas.or.jp/?page_id=377)

メルマガへの感想はこちらへお送りください。

↓

[kouhou@celulas.or.jp](mailto:kouhou@celulas.or.jp)